


<p>第70号</p>
<p>令和元年7月5日発行</p>
<p>発行 広島県立障害者 リハビリテーションセンター あけぼの 〒739-0036 東広島市西条町田口295-3 TEL (082) 425-1455</p>
<p>印刷所 ワークホーム 聖恵 竹原市忠海中町三丁目16番1号 TEL (0846) 26-1002</p>

就任のご挨拶

あけぼの長 高橋 正



このたびの人事異動により、小家石前あけぼの長の後任としてあけぼの長に就任しました高橋です。よろしくお願い申し上げます。あけぼのに赴任する前は、法人事務局で主に総務

関係の業務に携わって来ました。4月にあけぼのに来て感じたことは、職員間でお互いを尊重する職場風土があり、穏やかに日々の支援が行われていることです。そうした皆さんの影響を受け、私自身もやわらかな気持ちで利用者の皆様と接する機会を多く持つことができよう日々気を付け

ています。時々訓練に参加していますが、病気の発症により、これまでの生活を維持することも難しい中、利用者の皆様の「働けるようになりたい」等の前向きな取り組みを目の当たりにし、私も働ける環境にある者として、自分自身の姿勢を省みる必要を感じました。

総務関係の仕事柄、私は多くの職員と面談してきましたが、面談時間や回数を重ねても上手く対応できませんでした。他者の心は容易に理解できるものではなかったからです。あけぼのには、脳疾患により自分の気持ちを伝えることが難しい方も入所されています。思いを伝えるのが難しい方

には他者を思う慈悲深い心で、相手を何とか理解しようとする努力が大切だと思います。

経営的には厳しく経費削減の努力は必要ですが、高次脳機能センターと共に必要な施設です。世の中にあふれている「勝ち組、負け組」「損得」という二元論に囚われず、私達に課せられた職責を真摯に実践したいと思います。



あけぼの自立訓練・就労移行支援事業の紹介

あけぼのは主に高次脳機能障害や肢体不自由者に対して、生活介護と就労移行支援、自立訓練として生活訓練、機能訓練を提供しています。また、自立訓練では生活リズムや社会生活技能などの基礎を学ぶ「基礎グループ」と、より個人の課題に視点を当て、退所後の社会生活に適応することを目指す「適応グループ」を編成し、利用者の課題に合わせて訓練を提供しています。今回は機能訓練、生活訓練、自立訓練「適応グループ」、就労移行支援がどのような活動をしているのかをご紹介します。

☆ 機能訓練（基礎グループ） ☆

機能訓練では単身生活や家庭復帰など地域移行を目的として身体障害の方を対象として支援をおこなっています。身体機能を維持、向上するための理学療法やウォーキング、ストレッチ、スポーツ、また、失語の改善のための構音練習、片手や利き手交換の練習として軽作業や書字の練習、認知力向上のためのプリント課題、生活力向上のため外出、買い物訓練、ADL訓練、家庭復帰のための相談、自動車運転免許取得の支援など様々なプログラムを提供しています。



歩行訓練の様子

☆ 生活訓練（基礎グループ） ☆

メモリーノートの使い方（スケジュール管理、手順書の作成、地図の活用、金銭出納帳など）、身辺自立（洗濯、居室清掃、シーツ交換など）、対人コミュニケーション（グループワーク）など、生活の基礎となる部分を訓練で習得していただいています。いろいろな活動や作業を通して、自分の障害による難しいこと、また得意なことを知り、次の生活につなげていけるよう支援をしています。特徴的な活動としては、利用者が主体になって司会・進行を行って月に1回行う「イベント企画」があります。スポーツや茶話会などを行い、自主性や企画力などを養いながら親睦も深めています。



イベント企画『花見会』の様子

☆ 自立訓練（適応グループ） ☆

適応グループは、あけぼの退所後の地域生活に向けた準備段階として、より実践的な訓練を行っています。主に復職や就労などのニーズのある方々が、パソコン文書作成、データ入力、コピー等の事務系作業、身体を使った作業として資源回収、シーツ交換補助（準備、配布、回収）などに取り組んでいます。訓練では、作業を行うだけでなく予定把握、食事、金銭、健康管理など生活面も含めて課題を確認し、対応方法を検討することも意識しています。訓練室を「職場」として社会的マナーに配慮しつつ、メンバー間で課題を共有し意見を出し合いながら日々訓練に取り組んでいます。



パソコン入力



資源回収

☆ 就労移行支援 ☆

地元企業から受注した軽作業（部品の組み付けや封入）を中心に、清掃業務（施設内の清掃）、事務作業（書類の仕分け、準備、発送）など、模擬的な就労体験の機会を提供しています。

日々こうした業務にあたることにより、それぞれの目標に向けて、個々の課題（身体障害、記憶障害、注意障害、社会的行動障害などに起因する業務遂行の難しさ）と向き合いながら、その解決のための工夫（代償手段であるメモリーノートの業務への応用など）に取り組み、就労に必要な能力（スケジュール管理、マナー、コミュニケーション、体力、集中の持続、自身の苦手とすることを自覚する、メモリーノートの活用など）の向上を図っています。

また、どのような職種が向いているのか一緒に考え、ハローワークや障害者就業・生活支援センターなどの就労支援機関と連携し、就職活動のお手伝いを行います。



軽作業の様子

チェアインバスの利用スタート

あけぼのは、現在地に改築移転して20年以上が経過しました。施設の老朽化や、利用者の身体状況の変化にとまらぬ、浴室の整備をすすめてまいりました。平成29年1月使用開始の南館シャワールーム、個別浴室の整備に続き、この度、西館の大浴室を撤去しチェアインバスを設置しました。

これにより、座位のままスタッフと対面式で浴槽に入ることができ、会話も弾み、対象となる利用者の方からは「ゆっくり座ってお風呂に入ることができる」と和らいだ表情語られ、好評をいただいています。今後も、より快適に、そして次なる生活の場を想定して、入浴動作が確立できるよう、利用者の皆様のニーズに応じた「入浴」を提供していけるよう取り組んでまいります。



行事の紹介

あけぼのでは、利用者の皆さんの良い思い出になるような様々な行事を企画しています。

☆鍋 会：毎回鍋の種類が異なります。カレー鍋，豆乳鍋，ちゃんこに烏白湯など様々！



☆日帰り旅行：昨年は大和ミュージアムやジ・アウトレット広島に行きました。さて今年はどこへ。

☆お楽しみ食事会：外出して、お店でごちそうを食べます。



☆ぶりの解体ショー：厨房職員が目の前で捌きます。捌いたぶりはお寿司に！

☆ボランティア：毎年、多くのボランティアの皆さんに来ていただき、楽しい時間をいただいています。





こんな質問をしてみました

- ① 自分を動物にたとえると？
誰に似ていると言われる？
- ② 趣味
- ③ 子供の頃の「将来の夢」
- ④ ストレスの発散方法
- ⑤ 休日は何をしていますか？
- ⑥ 「あけぼの」のみなさまへ一言



支援員
たなべ ふみえ
田辺 文愛

- ① 動物ならウサギですかね。干支もウサギです。
- ② 音楽を聴く，歌う。
- ③ ピアノの先生か，自分の作品を売る手芸店を持つこと。
- ④ 大きな声で歌う。
- ⑤ 家のことや，子どもの用事
- ⑥ なかなか慣れませんが，長い目で見てください。



支援員
しんかわ さとし
新川 智司

- ① 利用者さん曰く，キリンかシマウマだそうです。
- ② 子どもと遊ぶ，ゴルフ
- ③ 薬剤師
- ④ 何も考えない時間を過ごす，飲みに出る。
- ⑤ 子どもと遊ぶ，家のことをする。
- ⑥ ご迷惑おかけしますが，よろしくお願いします。



支援員
かすが なぎさ
春日 渚

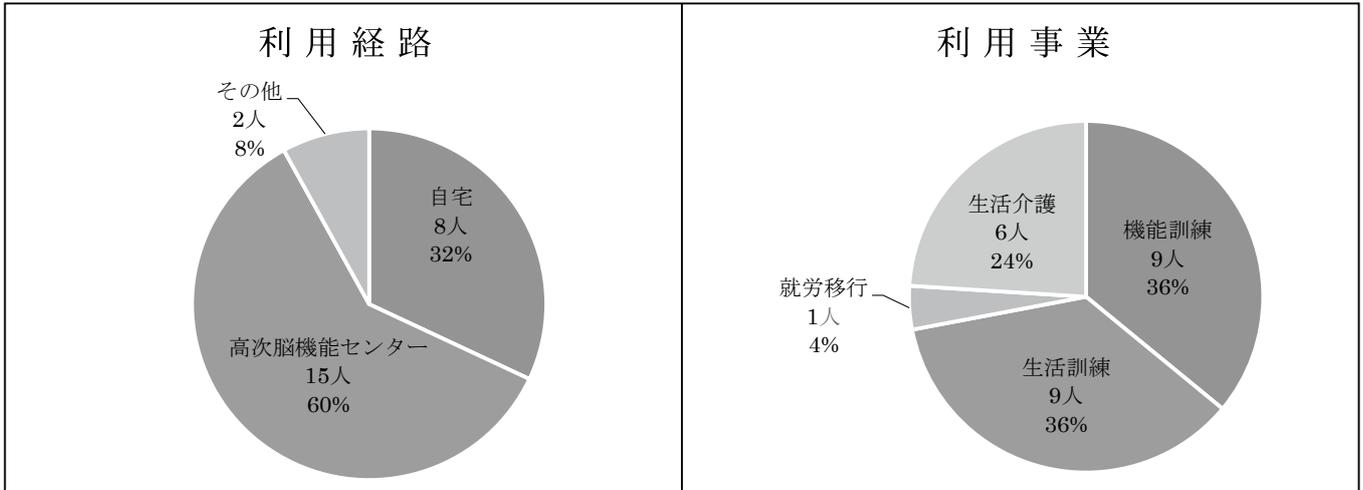
- ① 犬です。
- ② 音楽を聴く。クラリネットを吹く。漫画を読むことです。
- ③ ケーキ屋さん，お花屋さんになりたいと言っていました。
- ④ 大学の友達に会いに行くこと。旅行に行くことです。
- ⑤ 休みが合えば，友人に会いに行ったり，旅行に行ったり。
(最近友達に誘われて EXILE のライブに行きました!! 8月にも行く
予定です)
- ⑥ 2年ぶりのあけぼのはやっぱり居心地が良いです。テキパキ仕事を
こなせるように頑張っていきますので，よろしくお願いします



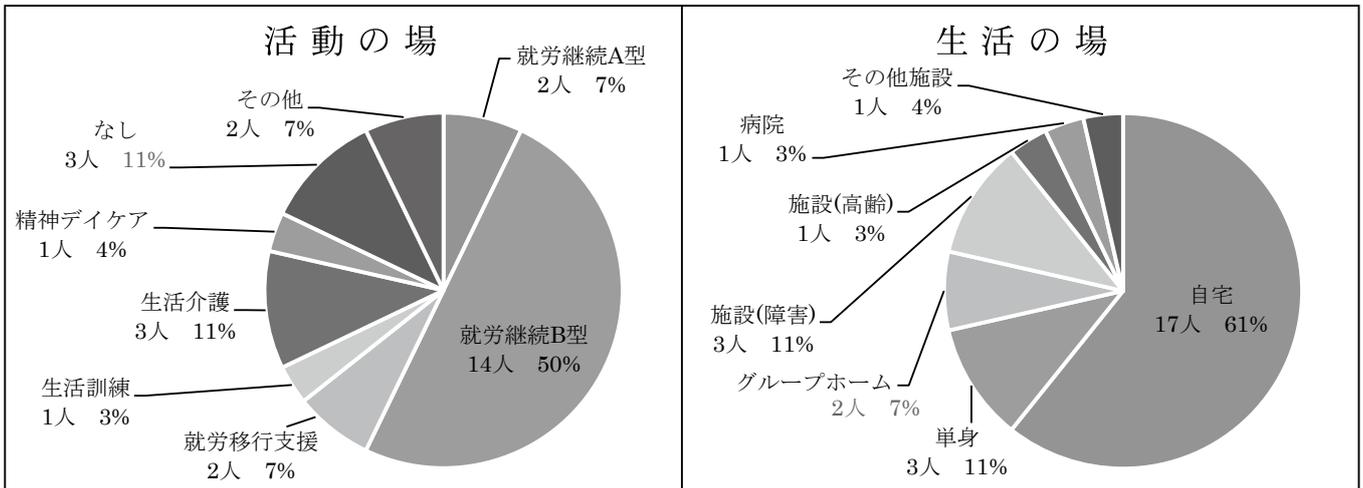
◆利用者動き◆

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

《新規利用者》25名(入所20名, 通所5名)



《利用終了者》28名(入所23名, 通所5名)



楽しい時間は早く過ぎ、しんどい時間は長く感じる。。。私の子どもはもうすぐ2歳を迎えますが、もう2歳かと感じています。少ししゃべるようになり、走り回るようになり成長が楽しいのだと思います。皆さんも何か目標に向かって訓練など取り組んでいて、長く感じていたり、短く感じていたりするのだと思います。辛い時間も「このためだ」と明るい目標を持って向かっていけば、少しでもしんどい時間も短く感じたり、楽しく感じられるのではないのでしょうか。

編集後記

題字紹介

今回の題字は、橋下聖子様
に書いていただきました。あけぼのでは毎月2回程度、ボランティアの方々に来ていただき、書道の時間を希望の方に提供しています。あけぼのの右の廊下に毎月作品を掲示しています。今回はいつも素晴らしい字を書いていけると編集者が感じていた橋下様に是非とお願いしました。書道の経験があり、「今まで頑張つて書いてきました」と話されて